

税務署長等幹部への新年ごあいさつ

日時／令和4年1月7日(金) 10:30～11:50 会場／名古屋中税務署 署長会議室



親会正副会長会 10:30～10:50

杉浦 正樹氏	吉田 豊氏
高橋 公比古氏	森田 文二氏
瀧 健太郎氏	
水野 一樹氏	
鈴木 龍一郎氏	



経営研究会 11:10～11:30

佐々木 浩一氏	山田 尚武氏
茂山 光夫氏	野口 和樹氏
平木 聖三氏	
岩野 司氏	
竹内 明氏	



青年部会 10:50～11:10

鈴木 拓将氏	村上 友太氏
鈴木 隆行氏	渡邊 大祐氏
高橋 良典氏	大塚 真次郎氏
山下 洋輝氏	田中 義明氏
長谷川 麻衣子氏	



女性部会 11:30～11:50

近藤 真奈美氏	森田 英津子氏
酒井 恵美子氏	眞野 綾子氏
舟橋 あつ子氏	
須田 晶子氏	
堀 いく子氏	

第11回通常総会・記念公演

日時／令和4年5月24日（火） 通常総会 14時30分～
記念公演 16時00分～
会場／名古屋東急ホテル

狂言師
野村 萬斎氏



■プロフィール

野村 萬斎（のむら・まんさい）

狂言師。1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。早稲田大学推薦校友。「狂言ござる乃座」を東京・名古屋・京都で主宰。

国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマ出演、舞台『敦一山月記・名人伝一』『国盗人』『子午線の祀り』など古典の技法を駆使した作品の演出、NHKの教育番組『にほんごであそぼ』にレギュラー出演するなど幅広く活躍。主演映画『陰陽師（2001年）』『のぼうの城（2012年）』『七つの会議（2019年）』はいずれも大ヒットを記録した。

各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通し狂言の在り方を問うている。

経営研究会

記念冊子発行

「2030中区わくわく未来地図」

中区の「歴史と未来の冊子」を小中学生にプレゼント

経営研究会は地域社会貢献事業の一つとして、中区の魅力と未来への希望を託す「2030 中区わくわく未来地図」を作成しました。

それを記念して、平成24年（2012）発行の「21

世紀に生まれた子どもたちへ 中区この町が大好き」と併せて、中区の小学校及び中学校の児童・生徒にプレゼントします。



令和3年6月昭和ビル3F法人会事務局会議室 企画編集会議



都心のイメージ



三の丸と城下町をむすぶ名古屋三大祭の復活本町通りから見た再整備の姿



錦三丁目の会所で顔が見えるまち



中日ビル



錦三丁目25番街区前の公園の賑わい



新オリエンタルビル

《内容の一部》

日経シンポジウム・パネル討論会

愛知、日本一の起業都市に ～ナゴヤは新しい「名企業」を生み出せるか DX時代のスタートアップ加速～

日時/令和3年12月10日(金) 14:00～15:30 会場/テレビ愛知第1スタジオ 主催/日本経済新聞社名古屋支社、テレビ愛知 後援/名古屋中法人会 他

(守勢からチャレンジへ)



若者が仮に起業に失敗しても、既存の企業がそのチャレンジを受け入れて評価して欲しい

名古屋大学教授 ティアフォー代表取締役
武田 一哉 氏



愛知県は日本で最も起業しやすい都市になるポテンシャルがある

SBイノベーション株式会社 事業推進部 部長
佐橋 宏隆 氏



自律的な安全網があれば、リスクなく大きなチャレンジがしやすくなる

Acompany 代表取締役CEO
高橋 亮祐 氏



愛知県は世界に誇るイノベーション創出力がある

愛知県経済産業局 スタートアップ推進監
柴山 政明 氏



討論する左から、柴山、高橋、佐藤、武田の各氏

青年部会 講演・パネルディスカッション

「環境支援型」就労支援

日時/令和3年11月2日(火) 14:30~16:20 会場/ウイंकあい1102会議室 共催/名古屋市

講師/(一社) 草の根ささえあいプロジェクト代表理事
名古屋市若者・企業リンクサポート所長 渡辺 ゆりか 氏



ウイंकあい

ウイंकあい1102会議室



講演 渡辺ゆりか氏



お仕事チャレンジプロジェクト
(株)矢場とん 鈴木拓将氏(左) ガゼル(株) 名小路淳氏



パネルディスカッション パネリスト：小卓勝史氏、大島泰子氏、カエ氏、コーディネーター：久野美奈子氏

新設法人説明会

日時／令和3年11月10日(水) 13:30～ 会場／名古屋中税務署会議室 共催／名古屋中税務署



名古屋中税務署



決算期別研修会（10、11、12月期）

日時／令和3年11月17日(水) 13:30～15:30 会場／昭和ビル9F会議室

講師／名古屋中税務署法人課税第一統括官 磯貝 泰孝氏
名古屋中税務署上席国税調査官 仲島 監一氏



講師 磯貝泰孝氏



講師 仲島監一氏



昭和ビル9F会議室



令和3年度法人会運営研究会 研究発表

日時／令和3年12月1日(水) 会場／名古屋東急ホテル 研究担当会／中川法人会、新城法人会、名古屋東法人会、瀬戸旭法人会



名古屋東急ホテル



税に関する優秀作品展示

税を考える週間 11月11日～17日 記念事業

期間／令和3年11月11日(木)～17日(水) 会場／NHK名古屋放送センター



作文の部 会長賞
市立丸の内中学校3年生
村上美帆さん



習字の部 署長賞
市立正木小学校6年生
栗原奏凜さん



NHK名古屋放送センター



法人会ステッカー張付の文化交通タクシー
中部日本放送(株)車寄



全法連 女性フォーラム新潟大会

「新しい形、新潟から」～新時代 令和に羽ばたく女性の力～

期日／令和3年11月16日(火) 会場／朱鷺メッセ 参加者／近藤真奈美氏、日下智重子氏、中道末枝子氏



情報交換会「魅力ある女性部会にするために」
左から3人目近藤、5人目日下、8人目中道の各氏
次回開催の静岡県連のみなさまです。



朱鷺メッセ
次回令和4年4月14日 次会に向けて静岡大会開催のPR

女性部会 署長講演会

テーマ／四方山（よもやま）話

日時／令和3年11月25日(木) 11:00～12:30 会場／ホテルオークラレストラン 講師／名古屋中税務署長 太田善美氏



講師 太田善美氏



部会長あいさつ 近藤真奈美氏



ホテルオークラレストラン

支部プラスワン事業

年末平和学区総合パトロール協賛

日時／令和3年12月2日(木) 9:40～ 集合場所／平和小学校運動場 スタート／10:00 3コースに分かれ、40分程度ゴミを拾いながらパトロール



平和支部長あいさつ 加藤幸一氏



平和学区の清掃活動 法人会女性部会の皆さん



平和小学校のシンボル「ちうねチャイム」
杉原千蔵の母校の平和小学校には、生誕100周年を記念した「ちうねチャイム」があります。毎朝8時15分に美しい鐘を鳴り響かせます。

錦三丁目支部事業

養護施設の児童・生徒をプラネタリウムに招待

日時／令和3年12月19日(日) 10:00～ 会場／名古屋市科学館

出席者／名古屋市中税務署 法人第一統括官 磯貝 泰孝氏

支部長 加藤あつこ氏、高阪一壽氏、大野蔵彦氏、竹内 明氏、石原寿生氏



児童養護施設 ゆうりん
乳児院 ほだか

子どもたちと施設の方から
法人会事務局へ寄せられた
礼状の一部です。

ファミリーホーム寿の家



児童養護施設 駒方寮 おおたくんと小野くん



児童養護施設 金城六華園

「住吉の語り部になりたい」―②⑥

柳生新陰流兵法を名古屋の無形文化財に!

料亭つたも会長・深田 正雄

所縁の地は矢場町、仲ノ町



柳生耕一平厳信氏

尾張に伝わった柳生新陰流兵法 第二十二世宗家、柳生耕一平厳信氏は名古屋に在住され武道指南とともに同兵法の名古屋市無形文化財指定要望や柳生家旧宅跡説明板設置運動を積極的に推進されております。伝統ある文化承継の活動は中区の街づくりにも貢献いただけたらと思います同会のHPを引用しながらご紹介させていただきます。

〈柳生新陰流兵法とは〉HPより <https://yagyū-shinkage-ryū.jp/>

「新陰流兵法」は室町時代末期、流祖上泉伊勢守藤原秀綱(のち信綱)により創始されました。流祖に師事した柳生石舟斎宗厳(むねとし)は「無刀の位」を開悟して第二世を継承し剣の柳生の礎を築きました。その嫡孫である兵庫助利厳は、祖父石舟斎の薫陶を受け第三世を継承し、元和元年に初代尾張藩主徳川義直公の兵法師範となり尾張柳生家の始祖となりました。

流祖以来、厳然と受け継がれた「新陰流兵法」の道統は、尾張藩主7公と尾張柳生家14人の当主によって正しく継承され、現在の第二十二世宗家柳生耕一厳信に至っています。

明治以降幾多の困難がありましたが、この尊い伝統の武道を護り永遠に伝えたいという第二十世柳生厳長の願いのもと、昭和30年に柳生会が設立され、現在、名古屋を中心に国内4カ所、海外2カ所の地域柳生会が宗家指導のもと活動しています。



やっとかめ文化祭2015年：白林寺での演武

「新陰流兵法」と「柳生新陰流兵法」

「新陰流兵法」の名称は歴史的にもいくつかの呼称が存在しておりますが、マスメディアへの露出が増えるなか「柳生新陰流兵法」の名が広く一般に認知されるに至り様々な誤認も生じてまいりました。

こうした状況を鑑み現在では、「新陰流兵法」は柳生家によって途切れること無く正統に継承されていることを明らかにすることと誤認回避のため「柳生新陰流兵法」の呼称を使用しております。日本古武道協会、日本古武道振興会へも「柳生新陰流兵法」として在籍し、「新陰流兵法」の正統として活動しております。

尾張の地に宗家と宗家補佐の高弟により代々伝えられてきました当流は、現在、柳生会会員へ宗家直伝の実技指導と口伝書の講義を行い、道統と伝統を護り伝えています。

矢場町1丁目白林寺が菩提所：(現在地：栄3丁目25-18)

元和元年（1615年）大阪夏の陣の後、成瀬正成公の推挙により、三世柳生利厳が尾張藩主徳川義直公の兵法指南となり、正成公の菩提寺であった臨済宗妙心寺派白林寺が矢場町に居を定めて以降、尾張柳生家の菩提所となっています。

そして、平成27年11月、名古屋市民に伝統文化を紹介する「やっとかめ文化祭2015」のプログラムとして、東京大

学名誉教授、場の研究所所長清水博先生と宗家により「尾張柳生新陰流と場の思想」の講演を白林寺本堂内にて行い、続いて本堂前庭で演武をしました。平成28年12月には、第二十世柳生厳長の五十回忌法要を営まれました。戦後の区画整理事業に伴い、現在は柳生家の墓は平和公園に移転しております。矢場公園はかつての白林寺の墓地でした。

矢場町3丁目・清浄寺は武道研鑽の場：(現在地：大須4丁目1-74)

名古屋市内矢場町にある第五世連也厳包旧宅跡に当流第六世尾張第二代藩主の徳川光友公が徳川家累代の祈願所として浄土宗の清浄寺を創建されました。

連也は、広大な敷地内に庭園のある屋敷を建て生涯独身を通して兵法に研鑽しました。また、農州関伝の刀匠、伊藤肥後守秦光代に刀を鍛造させ、刀装としての「柳生拵」を工夫公案し、屋敷内に窯を築き茶碗や茶入れを焼かせるなど風雅の道を嗜みました。

平成24年6月、柳生会全体合宿の後、寛保三年（1743年）連也五十回忌の際に描かれた肖像画を拝し、飯田英明住職・副住職父子の読経のもと、三百十八回忌法要を営みました。

地域では矢場地蔵として知られる清浄寺周辺に連也住居跡があり、お寺と道を挟んだフラリエは屋敷内の庭園でした。木々や草花の豊かな緑に囲まれ精進川沿いの池もあり、周辺の雰囲気とは一線を画す別天地となっていました。



清浄寺で連也三百十八回忌法要ご参列者



武家住宅図、現代図の丸印が柳生家居宅
下園公園の左側の柳生三五郎が耕一氏の曾祖父、
柳生三五郎厳周